



## 2023年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年4月14日

上場会社名 株式会社アスタリスク 上場取引所 東  
 コード番号 6522 URL https://asx.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長 (氏名) 鈴木 規之  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理統括室長 (氏名) 山本 和矢 (TEL) 050-5838-7864  
 四半期報告書提出予定日 2023年4月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 ( 投資家・アナリスト向け )  
 (百万円未満切捨て)

## 1. 2023年8月期第2四半期の連結業績 (2022年9月1日~2023年2月28日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年8月期第2四半期	869	△36.7	△38	—	△23	—	△12	—
2022年8月期第2四半期	1,373	—	278	—	283	—	175	—

(注) 包括利益 2023年8月期第2四半期 △11百万円( —%) 2022年8月期第2四半期 179百万円( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年8月期第2四半期	△1.75	—
2022年8月期第2四半期	26.03	24.77

- (注) 1. 当社は、2021年8月期第2四半期については四半期財務諸表を作成していないため、2022年8月期第2四半期の対前年同四半期増減率については記載していません。  
 2. 当社は、2021年11月27日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前第2四半期連結累計期間の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。  
 3. 当第2四半期連結累計期間における潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載していません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年8月期第2四半期	2,448	2,081	85.0
2022年8月期	2,519	2,072	82.2

(参考) 自己資本 2023年8月期第2四半期 2,081百万円 2022年8月期 2,072百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年8月期	—	0.00	—	—	—
2023年8月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2023年8月期の連結業績予想 (2022年9月1日~2023年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,821	△24.4	△137	—	△133	—	△144	—	△20.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年8月期2Q	7,091,400株	2022年8月期	7,055,400株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2023年8月期2Q	一株	2022年8月期	一株
------------	----	----------	----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2023年8月期2Q	7,065,685株	2022年8月期2Q	6,746,971株
------------	------------	------------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、ウィズコロナへの転換が進んでいることで新型コロナウイルス感染症による景気の影響が和らいできております。しかしながら、長期化するロシア・ウクライナ情勢並びに円安の影響等に伴い原材料価格及び資源・エネルギー価格の高騰による物価の上昇等により、景気の先行きは不透明な状況で推移しました。

このような環境の下、当社グループは、「事業計画及び成長可能性に関する事項について記載した書面」に記載のとおり、次の成長戦略を実行してまいりました。

#### (既存主力事業)

主にバーコードリーダーのハード及び保守メンテナンス売上、受託開発の進捗売上及びシステム保守売上を計上する結果となりました。

#### (新製品の開発/販売)

顔認証技術を活用した新製品「AsReaderGoMA」の最終調整に入っております。

#### (営業力の強化)

大手キャリア様との協業体制を強化し、継続して案件の御紹介をいただくとともに、新規受注の拡大を目指した営業活動手法の検討を進めております。

#### (海外展開)

第1四半期連結会計期間に獲得した海外大手飲料メーカーの追加注文の納入が完了、更なる追加注文の獲得を目指すとともに、新規の大口案件を獲得するための営業活動を進めております。

以上の取り組みの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高869,158千円(前年同期比36.7%減)、営業損失38,044千円、(前年同期は278,623千円の営業利益)、経常損失23,506千円、(前年同期は283,229千円の経常利益)、親会社株主に帰属する四半期純損失12,349千円(前年同期は175,647千円の親会社株主に帰属する四半期純利益)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### ①AsReader事業

AsReader事業の連結売上高は646,905千円(前年同期比43.6%減)、セグメント利益は35,251千円(前年同期比90.9%減)となりました。当社主力商品である「AsReader」の販売では、国内向けでは、製造業界、自動販売機業界、医療業界への販売が堅調に推移したほか、食品業界、卸売業界への新規納入がありました。海外向けでは、飲料メーカーへの追加納入がありました。

#### ②システムインテグレーション事業

システムインテグレーション事業の連結売上高は222,252千円(前年同期比1.5%減)、セグメント利益は26,925千円(前年同期比660.0%増)となりました。物流業界向け、小売業界向けなどのシステム開発の受注があり、一部で進捗が遅れている案件もありますが、概ね堅調に推移しました。また、前年同期に一部不採算案件に対して受注損失引当金を計上していたため、当期のセグメント利益の前年同期比が大幅に改善する結果となりました。

#### ③賃貸事業

2023年8月期第2四半期連結会計期間に竣工したAsTech Osaka Buildingの建設地が大阪市の定める特別用途地区(中高層階住居専用地区)に該当することから、7階～9階の3フロアを住居として賃貸することとなりました。当該賃貸開始に伴い賃貸事業セグメントを追加しております。

2023年1月から入居者の募集を開始し、2023年8月期第2四半期末において入居率は0%ですが、入居申し込みは受けており、一定の入居が見込まれる状況にあります。セグメント損失は1,613千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、2,448,273千円となり、前連結会計年度末の2,519,553千円と比べ、71,279千円の減少となりました。主な要因は、有形固定資産の増加271,253千円、商品及び製品の増加129,111千円、売掛金及び契約資産の増加109,857千円、投資有価証券の増加101,250千円、投資その他の資産のうち長期前払費用の増加17,844千円、無形固定資産の増加17,073千円、現金及び預金の減少728,039千円によるものです。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、367,179千円となり、前連結会計年度末の447,333千円と比べ80,153千円の減少となりました。その主な要因は、短期借入金の増加20,000千円、その他流動負債のうちの契約負債の増加6,181千円、製品保証引当金の減少10,176千円、未払法人税等の減少102,843千円によるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、2,081,094千円となり、前連結会計年度末の2,072,219千円と比べ8,874千円の増加となりました。その主な要因は、資本金の増加10,350千円、資本剰余金の増加10,350千円、利益剰余金の減少12,349千円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月31日の「第2四半期連結累計期間及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしましたとおり、2023年8月期第2四半期連結業績及び2023年8月期通期連結業績予想について修正をしております。

詳細につきましては、2023年3月31日に公表いたしました「第2四半期連結累計期間及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

上記の将来に対する記述及び業績予想は、本資料発表日現在において当社グループが入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により変動する可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	936,086	208,046
売掛金及び契約資産	328,675	438,533
商品及び製品	276,415	405,527
原材料及び貯蔵品	44,080	51,909
その他	70,723	73,654
貸倒引当金	△2,905	△3,623
流動資産合計	1,653,075	1,174,048
固定資産		
有形固定資産		
建物	—	484,953
減価償却累計額	—	△1,616
建物(純額)	—	483,337
建物附属設備	1,993	148,379
減価償却累計額	△642	△2,531
建物附属設備(純額)	1,351	145,848
構築物	—	9,759
減価償却累計額	—	△108
構築物(純額)	—	9,650
車両運搬具	641	641
減価償却累計額	△641	△641
車両運搬具(純額)	0	0
工具、器具及び備品	134,086	157,161
減価償却累計額	△122,926	△132,156
工具、器具及び備品(純額)	11,160	25,005
土地	292,589	292,589
建設仮勘定	380,076	—
有形固定資産合計	685,177	956,431
無形固定資産	17,593	34,667
投資その他の資産		
投資有価証券	104,000	205,250
その他	60,060	78,231
貸倒引当金	△355	△355
投資その他の資産合計	163,705	283,126
固定資産合計	866,477	1,274,224
資産合計	2,519,553	2,448,273

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年2月28日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	163,265	165,647
短期借入金	—	20,000
未払法人税等	116,868	14,024
賞与引当金	43,710	44,834
製品保証引当金	17,245	7,068
受注損失引当金	4,781	6,621
その他	99,818	107,338
流動負債合計	445,689	365,535
固定負債		
資産除去債務	1,643	1,643
固定負債合計	1,643	1,643
負債合計	447,333	367,179
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	789,412	799,762
資本剰余金	779,412	789,762
利益剰余金	501,633	489,284
株主資本合計	2,070,458	2,078,809
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	1,761	2,284
その他の包括利益累計額合計	1,761	2,284
純資産合計	2,072,219	2,081,094
負債純資産合計	2,519,553	2,448,273

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年9月1日 至 2022年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)
売上高	1,373,132	869,158
売上原価	758,298	560,484
売上総利益	614,834	308,673
販売費及び一般管理費	336,211	346,717
営業利益又は営業損失(△)	278,623	△38,044
営業外収益		
受取利息及び配当金	94	142
為替差益	4,195	13,522
雑収入	449	952
営業外収益合計	4,738	14,617
営業外費用		
支払利息	23	80
雑支出	108	—
営業外費用合計	132	80
経常利益又は経常損失(△)	283,229	△23,506
特別利益		
補助金収入	135	2,044
その他	61	—
特別利益合計	197	2,044
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	283,427	△21,461
法人税、住民税及び事業税	86,570	△8,220
法人税等調整額	21,209	△891
法人税等合計	107,779	△9,112
四半期純利益又は四半期純損失(△)	175,647	△12,349
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	175,647	△12,349



## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年9月1日 至 2022年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	175,647	△12,349
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	4,345	523
その他の包括利益合計	4,345	523
四半期包括利益	179,992	△11,825
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	179,992	△11,825
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。